

## 令和2年度 県立宮古特別支援学校 学校評価(事務現業職員)

※ A：達成できている、B：ほぼ達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていない

※ 主語は「学校」または「（宮古特別支援学校の職員である）私は」の両方の視点で。

評価項目		学校教育目標 観 点	評価			
			A	B	C	D
学校運営	1	教育目標達成に向けて、教職員と情報を共有することや管理者との意思伝達（報告・連絡・相談）ができましたか。	0	7		
	2	機能的な学校(学部) 運営ができるよう、教職員の協働体制が推進され、各分掌で業務の推進ができますか。	1	7		
	3	全職員協力のもと、計画的な清掃活動及び美化活動が適切に実施されていますか。	4	4		
	4	体罰防止人権尊重個人情報保護秘義務の法令遵守の徹底に常に取組、私費会計等については適切に処理していますか。	4	4		
	5	事務処理や校務推進にあたって、関係機関と連携した組織的計画的に迅速な対応ができますか。	3	5		
	6	いじめが生じた際に学校全体(各学部・寄宿舎との連携を含む)で組織的に迅速に対応する体制が整備され、機能していますか。				
	7	「働き方改革」推進にあたり組織及び個人としての業務の負担軽減等についてコンセンサスを図るとともに、工夫改善に取組んでいますか。	1	5	2	
	8	全職員が協力協働し、学校経営に参画し業務の精選を行ない職員のメンタルヘルス等について取組んでいますか。	1	5	2	
	9	学校はセンター的役割（相談支援・講師派遣・オープニングパス等）を果たしていますか。				
	10	主体的に研修や研鑽に励み職員相互の協力のもと校内研修・授業研究・公開授業等が計画的に行なわれ、実践力や専門性が図られていますか。				
教育課程 学習指導	11	保護者と共に理解のもと教育支援システムを活用し、教育的ニーズに応じた「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の作成活用評価を実施していますか。				
	12	授業形態・学習グループを工夫し、充実した学習指導が行われていますか。				
	13	個に応じた自立活動が計画的に行われていますか。				
	14	教育指導（各教科、各領域（自立活動・道徳等）の指導）については必要な指導及び適切な支援ができますか。				
	15	キャリア教育の充実を図ると共に、学校・家庭・関係機関との連携や情報の提供など進路指導の充実を図っていますか。				
	16	児童生徒の実態にあった行事の精選と内容の充実が図られていますか。				
	17	食前・中・後の一連の活動において、当番の役割やマナー・摂食等の指導は適切に行われていますか。				
	18	学校間交流や居住地校交流等は、計画的に実施されていますか。				
	19	図書室を利用して読書活動等を通して、本への興味・関心を持ち、進んで本に親しむ指導ができますか。				
	20	学校・家庭・寄宿舎及び関係機関と連携をとり、基本的生活習慣の確立に向けた指導ができますか。				

保護者 地域連携	21 幼児児童生徒は、登校することを喜び学校生活へ楽しく参加していますか。	3	5		
	22 幼児児童生徒や保護者は、学校の教育方針や指導の状況及び学校の情報提供に満足していますか。	1	6	1	
	23 地域や近隣校及び関係機関と連携して情報（児童生徒の情報・不審者）等の共有がなされていますか。	1	6	1	
	24 必要に応じ支援部と協力して関係機関と連携し、教育相談、就学相談等に取組めていますか。	4	4		
その他	25 危機管理(緊急時対応・火災・地震・津波訓練等) や安全対策に努めていますか。	4	4		
	26 突発的な事態及び緊急時対応(シミュレーション) を通して率先的に対応できるよう、とるべき行動を理解していますか。	3	5		
	27 個人情報やセキュリティに留意していますか。	2	5	1	
	28 PTA活動の活性化が図られ、保護者関係者に必要な情報を提供する等の連携がとれていますか。	1	7		
	29 スクールバスは安全に留意し運行がなされ、またバス部との連携を図っていますか。	4	4		
	30 児童生徒の発達段階に応じて、情報機器(ICT) を活用した授業に取組んでいますか。	2	5	1	
	31 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策において、教育活動や幼児児童生徒を考慮した衛生管理等(消毒・手洗い・マスク着用) の対応ができますか。	3	5		

※評価においてC・Dを選択した理由を記入してください。また、評価の改善内容や方法等について具体策があれば記入してください。（例：NO.□ ●●●を改善し、△△△に取組む 等）

※学校づくり、職員の業務に視点をおいた内容の記入をお願いします。

- ・コロナの事もあり教職員の身体的精神的負担が大きいように感じる。
- ・人材費不足からくる疲労感も感じる。